



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月14日

東

上場会社名 株式会社SDSホールディングス 上場取引所
コード番号 1711 URL <https://shodensya.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 悠介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田中 圭 (TEL) 03-6821-0004
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する四半 期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,002	△3.3	41	176.3	19	448.6	△5	—	△14	—
2025年3月期第1四半期	1,037	48.4	14	—	3	—	△10	—	△32	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △11百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 △23百万円(—%)

※ EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2026年3月期第1四半期	△1.44	—	—	—
2025年3月期第1四半期	△3.26	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	4,816	726	12.3
2025年3月期	4,705	738	12.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 592百万円 2025年3月期 606百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰 属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,300	6.4	125	117.2	37	—	△50	—	△90	△8.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	10,232,773株	2025年3月期	10,232,773株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	110株	2025年3月期	110株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	10,232,663株	2025年3月期1Q	9,832,711株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2頁「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(収益認識関係の注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

文中における将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用や所得環境の改善により、緩やかな回復基調となっているものの、米国の関税政策の不確実性やウクライナや中東などの地政学リスクの高まりにより依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような状況の中、当社グループは「私たちを取り巻く脅威に対処し、遠い未来・近い将来・今の社会に貢献する」ことを経営理念として活動して参りました。地球温暖化・災害・衛生リスクという3つの脅威に対し、省エネルギー設備の導入、その他施設改修等のソリューションに加え、リノベーション事業に進出し、グループをあげて受注活動を行って参りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,002百万円（前年同期比34百万円減、3.3%減）となりました。損益に関しましては、販売費及び一般管理費が160百万円（前年同期比28百万円増）となり営業利益19百万円（前年同期比16百万円増、448.6%増）、経常損失5百万円（前年同期 経常損失10百万円）となりました。純損益に関しましては、親会社株主に帰属する四半期純損失14百万円（前年同期 親会社株主に帰属する四半期純損失32百万円）となりました。

セグメントの業績については、次のとおりであります。

(省エネルギー関連事業)

省エネルギー関連事業におきましては、省エネルギー事業の推進により、顧客企業にエネルギー・ソリューション・サービスの提供を行っております。また省エネルギー関連における設備導入、企画、設計、販売、施工及びコンサルティング業務を行っております。

当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高159百万円（前年同期比43百万円増）、セグメント利益は38百万円（前年同期 セグメント損失 2百万円）となりました。

(リノベーション事業)

リノベーション事業におきましては、リノベーション及びリノベーション後の物件販売、資産運用に関するコンサルティング、宅地建物取引業、不動産の分譲、売買、賃貸及び管理並びにそれらの仲介及びコンサルティングを行っております。当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高843百万円（前年同期比77百万円減）、セグメント利益は37百万円（前年同期比21百万円減）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末より111百万円増加し、4,816百万円となりました。これは主に、現金及び預金289百万円が減少したことと、販売用不動産378百万円、売掛金37百万円が増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は前連結会計年度末より122百万円増加し、4,089百万円となりました。これは主に、短期借入金257百万円の増加と、長期借入金（1年内返済予定含む）29百万円、未払金66百万円が減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は前連結会計年度末より11百万円減少し、726百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失14百万円を計上したこと及び非支配株主持分が3百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月13日の「2025年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前連結会計年度以前から継続して、経常損失及び親会社株主に帰属する当期純損失を計上しており、安定的な利益構造の確立にはまだ至っていないとの判断から、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しているものと認識しております。

しかしながら、当社グループは2024年5月に策定した中期事業計画に基づき、省エネルギー関連事業、リノベーション事業の推進により安定した収益を創出することに注力した結果、省エネルギー関連事業、リノベーション事業においては、営業利益の黒字化ができており、さらなる収益力の向上と安定的な財務基盤の構築に向けた対応策を着実に実行することで、当該状況の早期解消は実現可能であり、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	499,637	209,817
売掛金	69,349	107,059
販売用不動産	1,849,518	2,227,869
前払費用	14,821	8,834
その他	166,787	206,768
貸倒引当金	△3,198	△3,102
流動資産合計	2,596,916	2,757,247
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	527,053	492,644
車両運搬具（純額）	11,497	9,456
機械及び装置（純額）	132,608	130,147
工具、器具及び備品（純額）	1,241	1,302
土地	905,548	904,403
有形固定資産合計	1,577,948	1,537,954
無形固定資産		
のれん	384,638	377,824
その他	2,850	2,660
無形固定資産合計	387,488	380,484
投資その他の資産		
投資有価証券	21,930	21,754
繰延税金資産	8,124	6,660
敷金	18,517	18,573
長期前払金	55,000	55,000
破産更生債権等	10,308	10,308
その他	44,527	44,451
貸倒引当金	△15,706	△15,706
投資その他の資産合計	142,702	141,042
固定資産合計	2,108,139	2,059,481
資産合計	4,705,055	4,816,729

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年６月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,451	7,857
短期借入金	1,809,192	2,066,592
1年内返済予定の長期借入金	153,665	156,027
未払法人税等	29,719	10,079
未払金	147,101	81,082
前受金	7,892	8,413
その他	132,609	117,288
流動負債合計	2,289,630	2,447,339
固定負債		
長期借入金	1,552,664	1,520,757
事業整理損失引当金	75,000	75,000
資産除去債務	38,307	38,443
長期未払金	11,000	8,000
繰延税金負債	279	280
固定負債合計	1,677,250	1,642,481
負債合計	3,966,881	4,089,821
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,165,060	2,165,060
資本剰余金	2,263,039	2,263,039
利益剰余金	△3,821,697	△3,836,384
自己株式	△69	△69
株主資本合計	606,333	591,646
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	600	599
その他の包括利益累計額合計	600	599
新株予約権	920	920
非支配株主持分	130,319	133,741
純資産合計	738,173	726,907
負債純資産合計	4,705,055	4,816,729

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,037,094	1,002,771
売上原価	901,804	822,394
売上総利益	135,290	180,377
販売費及び一般管理費	131,662	160,478
営業利益	3,627	19,899
営業外収益		
受取利息	12	34
受取配当金	30	44
受取手数料	4,545	—
その他	150	—
営業外収益合計	4,739	79
営業外費用		
支払利息	13,602	21,402
支払手数料	5,578	3,794
持分法による投資損失	—	176
その他	174	126
営業外費用合計	19,355	25,499
経常損失(△)	△10,988	△5,521
税金等調整前四半期純損失(△)	△10,988	△5,521
法人税、住民税及び事業税	12,981	4,279
法人税等調整額	—	1,464
法人税等合計	12,981	5,743
四半期純損失(△)	△23,970	△11,264
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,067	3,422
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△32,038	△14,687

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純損失(△)	△23,970	△11,264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	△1
その他の包括利益合計	18	△1
四半期包括利益	△23,952	△11,266
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△32,020	△14,688
非支配株主に係る四半期包括利益	8,067	3,422

(３) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	省エネルギー 関連事業	リノベーション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	116,340	920,754	1,037,094	—	1,037,094
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	116,340	920,754	1,037,094	—	1,037,094
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	△2,924	58,934	56,010	△52,382	3,627

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△52,382千円には、セグメント間取引消去△2,173千円及びのれん償却額2,961千円、全社費用△53,170千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	省エネルギー 関連事業	リノベーション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	159,724	843,047	1,002,771	—	1,002,771
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	159,724	843,047	1,002,771	—	1,002,771
セグメント利益	38,142	37,580	75,722	△55,823	19,899

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分されない全社費用であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	8,268千円	14,340千円
のれん償却額	2,961千円	6,813千円

(収益認識関係の注記)

収益の分解情報

収益認識の時期別及び契約形態別に分解した金額は、以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	工事契約・保守等	物販	不動産販売等	合計
一定期間にわたって認識する収益	114,424	—	—	114,424
一時点で認識する収益	—	1,916	897,733	899,649
顧客との契約から生じる収益	114,424	1,916	897,733	1,014,074
不動産賃貸収入(注)	—	—	23,020	23,020
外部顧客への売上高	114,424	1,916	920,754	1,037,094

(注)不動産賃貸収入については、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に従い会計処理を行っており、賃貸借期間にわたり収益を認識しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	工事契約・保守等	太陽光事業	不動産販売等	その他	合計
一定期間にわたって認識する収益	66,341	11,769	—	—	78,111
一時点で認識する収益	—	81,500	815,826	113	897,439
顧客との契約から生じる収益	66,341	93,269	815,826	113	975,550
不動産賃貸収入(注)	—	—	27,220	—	27,220
外部顧客への売上高	66,341	93,269	843,047	113	1,002,771

(注)不動産賃貸収入については、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に従い会計処理を行っており、賃貸借期間にわたり収益を認識しております。